

第7回 共生のひろば 開催プログラム

日 時 : 2012年 2月 11日 (土・祝) 10:00 -17:00 (9:30受付開始)
会 場 : 兵庫県立人と自然の博物館 ホロンピアホール
入館料 : 200円 (発表者は不要)

プログラム

基調講演	10:05 - 10:35
発表 (午前)	10:35 - 12:06
発表 (午後)	13:10 - 15:10
ポスター・作品解説	15:10 - 17:00
茶話会	17:30 - 18:30



主催 : 兵庫県立人と自然の博物館

プログラム

- 9:30 開館、入場開始
- 10:00～10:05 開会挨拶 中瀬 勲 (人と自然の博物館 副館長)
- 10:05～10:35 基調講演「シートン動物記について」河合雅雄 (人と自然の博物館 名誉館長)
- 口頭発表 (OP) (発表 10分、質疑 3分)
- 10:35～10:48 OP-01 ふるさとの原風景再生プロジェクト「太市の郷」
『美しい竹林景が保つ、懐かしい未来を創造して行きたい。』
崎谷久義 (太市の郷)
- 10:48～11:01 OP-02 元気な里山をめざして (国崎クリーンセンターの里山整備)
鈴木榮一 (環境楽習館「ゆめほたる」所長)
- 11:01～11:14 OP-03 六甲山の雑木林で“まちっ子の森”づくり
堂馬英二・岡井敏博 (六甲山を活用する会)
- 11:14～11:27 OP-04 あなたの町でもザリガニほいほい?!～アメリカザリガニの遡上特性を利用した新しい駆除方法の開発～ 佐々木宏展・久加明子・清水洋平・石田裕子・大澤剛士・戸田京嗣・立木裕貴 (ひとはく連携活動グループ 水辺のフィールドミュージアム研究会)
- 11:27～11:40 OP-05 「未来の食事を支える昆虫食考察グループ Mushi Eater」たちの挑戦!
吉村卓也・阪上洗多・堀内Ray 湧也 (ひとはく連携活動グループ テネラル)
- 11:40～11:53 OP-06 II世誕生～産卵 ヒサゴクサキリ (第2報)
宮武美恵子 (ひとはく連携活動グループ 鳴く虫研究会きんひばり)
- 11:53～12:06 OP-07 猪名川自然林サポータークラブ「タマムシのとぶ森づくり」
三好悦夫・柳楽 忍・白樫誠治・福本吉雄・石丸京子 (自然と文化の森協会 緑部会)
- 昼食休憩 (12:06～13:10)
- 13:10～13:23 OP-08 住民の里山活動の運営
小西一郎 (ナシオン創造の森育成会)
- 13:23～13:36 OP-09 淡路島の和泉層群から産出する化石十脚類
岸本眞五 (ひとはく地域研究員)
- 13:36～13:49 OP-10 キノコの出現には雨量と気温のどちらが優先的にはたらくのか～六甲山再度公園における長期観測データから読み解く～ 中川貴博・山本海豪・河野沙音・小野菜津・中川湧太・飛田美樹・坂田雅之 (兵庫県立御影高等学校)
- 13:49～14:02 OP-11 プラナリアの住みやすい環境をつくる～小改造! 石屋川・ビフォア→・アフター～
飛田美樹・末岡真里奈・谷本紗希・藤原尚子 (兵庫県立御影高等学校)
- 14:02～14:15 OP-12 森林ボランティアー身近なところから生物多様性に役立とう!
河合 篤 (こうべ森の学校 事務局長)
- 14:15～14:28 OP-13 里山和楽会の活動～地域とともに～
道満俊徳 (里山和楽会)
- 14:28～14:41 OP-14 高校生が取り組む地域の特産を守るプロジェクト～「特産でECO」の活動で農都篠山を笑顔に!～ 糸川 駿・村山広夢・曹 永河・柳原大樹・庄治優介・尾上史生・金岡紗淑・木村光貴・久下雅人・小畠大樹・坂本晃熙・高岡 悠 (篠山東雲高等学校)
- 14:41～14:54 OP-15 コラボで進める「わかりやすく、心に残る環境教育活動」の提案
西谷 寛 (海と空の約束プロジェクト)・富岡美帆 (兵庫県立大学PSS)
- 14:54～15:04 コメント (コメンテーター: 浦野信孝 (大阪自然史センター)・武田義明 (神戸大学))
- 15:04～15:10 口頭発表に対する総評 岩槻邦男 (人と自然の博物館 館長)
- 15:10～17:00 「共生のひろば展」ポスターセッション・作品解説 (場所: 企画展示室周辺)
- 17:30～18:30 各賞発表、茶話会 (場所: ひとはくサロン)

ポスターセッション・作品展示 (PP) (本館2階 企画展示室およびその周辺)

発表番号の頭に*がある発表は、作品展示に該当します。

時間 : 15:10~17:00

- PP-01 豊かな自然の復元を願って
桑田 結 (ブナを植える会)
- *PP-02 ようこそ兵庫県一の湧水湿原 (丸山湿原) へ
岸 恭子・水田光雄 (丸山湿原群保全の会)
- *PP-03 あかねちゃんクラブとミヤマアカネ
辰巳淳子 (ひとはく連携活動グループ ミヤマアカネ生態研究会「あかねちゃんクラブ」)
- PP-04 ふるさとの原風景再生プロジェクト「太市の郷」 『美しい竹林景が保つ、懐かしい未来を創造して行きたい。』
崎谷久義 (太市の郷)
- *PP-05 どんぐりっ子の森戦略「多様な生物がいのちを育む森づくり」プロジェクト2012
内橋欣司 (北はりま地域づくり応援団)
- PP-06 アリに種子を運ばせる植物たち
藤井真理・小坂あゆみ・増井啓治 (植物リサーチクラブ アリさんチーム)
- *PP-07 学校・博物館・NPOの連携で行う「環境体験学習」
中島得三 (NPO 法人人と自然の会 環境体験学習スタッフ代表)・西岡敬三 (県立人と自然の博物館)
- PP-08 里山和楽会の活動～地域とともに～
道満俊徳 (里山和楽会)
- PP-09 甲子園浜に生息する二枚貝のろ過機能
脇坂英弥・篠原隆佑・土井穂波・道野有沙・長原隆太郎・中村周平
- PP-10 猪名川自然林サポータークラブ 「タマムシのとぶ森づくり」
三好悦夫・柳楽 忍・白樫誠治・福本吉雄・石丸京子 (自然と文化の森協会 緑部会)
- PP-11 丹波地域のホトケドジョウの保全活動
山科ゆみ子・仲井啓郎・樋口清一・大塚剛二・足立隆昭・大谷吉春・長井克己・杉本義治・
矢尾健三郎・田井彰人・酒井達哉・村上俊明・上平健太 (丹波地域のホトケドジョウを守る会)
- *PP-12 山野草の花とタネの形、実生の形
伊東吉夫 (ひとはく連携活動グループ 希少植物研究会)
- *PP-13 淡路島の和泉層群から産出する化石十脚類
岸本眞五 (ひとはく地域研究員)
- PP-14 鳴く虫ワールド2011
ひとはく連携活動グループ 鳴く虫研究会「きんひばり」
- *PP-15 高校生が取り組む地域の特産を守るプロジェクト～「特産でECO」の活動で農都篠山を笑顔に！～
糸川 駿・村山広夢・曹 永河・柳原大樹・庄治優介・尾上史生・金岡紗淑・木村光貴・久下雅人・
小島大樹・坂本晃熙・高岡 悠 (篠山東雲高等学校 しのめ山の芋研究チーム)
- PP-16 丹波黒大豆 (丹波黒) の黒根腐れ病害に挑む!!～トリコデルマ属菌を活用した機能性たい肥の開発と効果に関する研究～
庄治優介・柳原大樹・曹 永河・尾上史生・金岡紗淑・木村光貴・久下雅人・小島大樹・坂本晃熙・
高岡 悠・糸川 駿・村山広夢 (篠山東雲高等学校 しのめ黒大豆研究チーム)

ポスターセッション・作品展示 (PP) (本館2階 企画展示室およびその周辺)

発表番号の頭に*がある発表は、作品展示に該当します。

時間 : 15:10~17:00

- PP-17 森林ボランティア-身近なところから生物多様性に役立とう!
河合 篤 (こうべ森の学校 事務局長)
- PP-18 見て! 嗅いで! 触って感じる六甲山のキノコ展~五感で感じる多様性の不思議~
河野沙音・村上史絵織・山本海豪・高野彩花・矢田部恵美・長町龍臣・早川ひかる・小島あかり・森下堅太 (兵庫県立御影高等学校)
- PP-19 ひっつきむしの世界
松岡成久・西野眞実・福岡忠彦・林美嗣・小谷裕子 (植物リサーチクラブ ひっつきむしチーム)
- PP-20 水の中の宝石
森本静子 (ひとはく地域研究員、NPO 法人シニア自然大学校水生生物科)
- PP-21 東お多福山草原刈り取り管理の4年間の成果と今後の活動の展望
東お多福山草原保全・再生研究会
- PP-22 新たに見つかったノアザミの雌株の混生3集団 (篠山市・竹野町・城崎町)
小豆むつ子 (ひとはく地域研究員・植物リサーチクラブの会)
- PP-23 六甲山の雑木林で“まちっ子の森”づくり
堂馬英二・岡井敏博 (六甲山を活用する会)
- PP-24 カエルの食卓
伊瀬知侑汰・上田 凜・門脇和也・木村 俊・鈴木北斗 (兵庫県立三田祥雲館高等学校)
- PP-25 カワバタモロコの数の変化について
小永吉涼香・濱田果歩・三浦裕似子 (兵庫県立三田祥雲館高等学校)
- PP-26 身近な植物・植生を調べる~深田公園のシバ群落を通して~
小松 司・石本雄紀・清野 紫・大對柚希 (兵庫県立三田祥雲館高等学校)
- PP-27 最近の兵庫県菅生川のカワリヌマエビ属エビ *Neocaridina* spp. に付着するヒルミミズの観察を通して得たこと (知見)
川本愛奈・小林 瀧 (神戸市立六甲アイランド高等学校)
- PP-28 スクールジーンファーム2011地域の生物多様性の保全 第46回全国野生生物保護実績発表会で林野庁長官賞を受賞しました
餅井眞太郎・井上万葉子・池尻大貴・飯塚 翔・猶原早貴 (兵庫県立大学附属高等学校 自然科学部生物班)
- PP-29 有馬高等学校 人博連携セミナーの取り組み
兵庫県立有馬高等学校 人と自然科
- *PP-30 しらべてみよう「飛ぶ」植物の種子
西野雅満・小林秀子・林美嗣 (植物リサーチクラブ 飛ぶチーム)
- *PP-31 六甲山自然案内人の会の目的とその活動内容
長谷川友彦 (六甲山自然案内人の会)
- PP-32 多紀連山のクリンソウを「守り」「学び」そして「享受」しよう
樋口清一・石田徹一郎・石田莞爾 (多紀連山のクリンソウを守る会)

ポスターセッション・作品展示 (PP) (本館2階 企画展示室およびその周辺)

発表番号の頭に*がある発表は、作品展示に該当します。

時間 : 15:10~17:00

*PP-33 地質模型作りで見る、みんなの山陰海岸ジオパーク

藤本啓二・藤本守美・藤本悠人・岡崎聡郎・岡 記佐子・松原 勝・松原陽子・堀家 建・北山義雄・
酒井正治・荻田雅弘・谷川俊男・森本泰夫・瀬戸口厚美・河津 哲・舟木冴子・島田大二郎・
長島ひとみ・辰巳淳子・辰巳萌佑子・黒川義美・田中博子・土井口賢次・市村恵美子 (石ころクラブ)

*PP-34 「葉っぱ」で作った生きものたち

小野市立小野東小学校3年生 (小野市立小野東小学校)

PP-35 わたしたちのビオトープ カワバタモロコを増やす

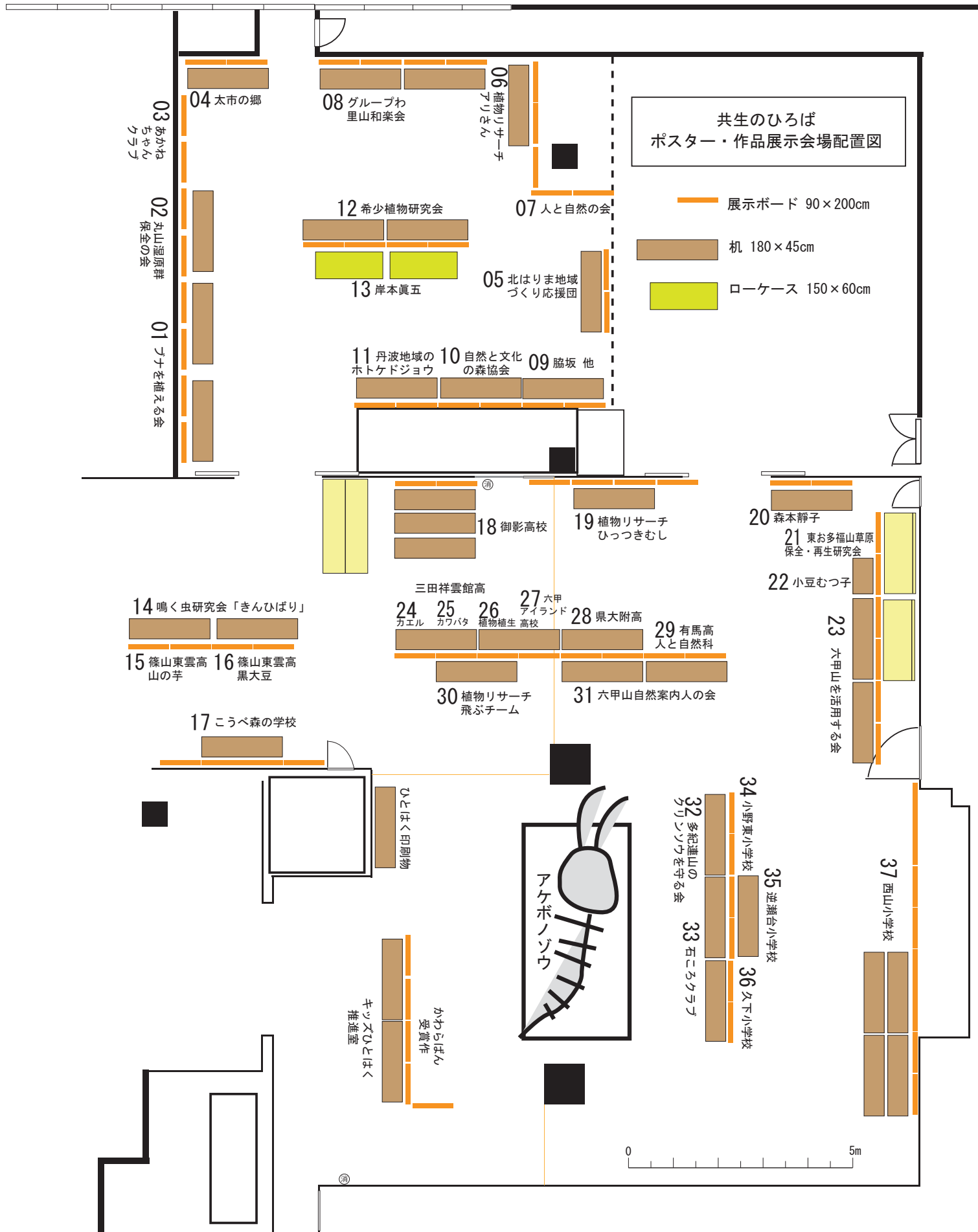
山口達也・豊田教幹 (宝塚市立逆瀬台小学校ビオトープ委員会)

*PP-36 「久下自然調査隊」の取り組み—久下の自然を調べ、細かく観察してまとめよう—

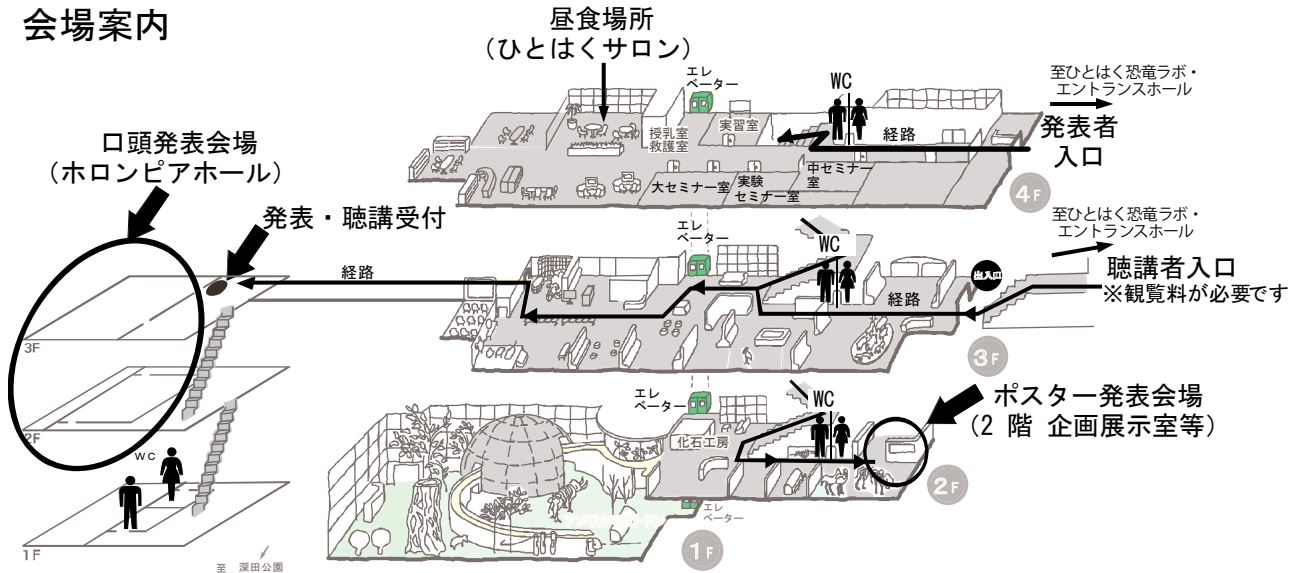
西山 修 (丹波市立久下小学校)

*PP-37 ミヤマアカネリサーチプロジェクトの取り組み

宝塚市立西山小学校



会場案内



交通案内

■ 電車ご利用 (ほぼ15分おき)

神戸電鉄フラワータウン駅下車すぐ

大阪方面から…JR 三田駅で神戸電鉄に乗り換え。「ウディタウン中央」行に乗車。約7分。大阪から約1時間

神戸方面から…地下鉄北神戸急行「谷上」で神戸電鉄三田行に乗り換え。「横山」で「ウディタウン中央」行に乗り換え。三宮から約50分

■ バス利用 (安くて速いが、本数は少ない)

神姫バス「フラワータウンセンター」停留所下車すぐ。

神戸三宮 (JR 東口高架下) または新神戸駅から特急三田駅・学園7丁目・つつじヶ丘行に乗車。三宮から約45分。(ほぼ1時間に2本)。お問い合わせ (神姫バス三田営業所 079-565-5711)。

■ 自家用車ご利用 (駐車場有料)

中国自動車道「神戸三田」インター・六甲北有料道路終点から、約5分。

■ 駐車場について (<http://hitohaku.jp/top/parking.html>)

周辺駐車場はすべて有料です。博物館近隣の3つの駐車場のうち、2つに割引がありますが、フラワータウンパーキング (立体駐車場) は、割引サービスがありませんのでご注意ください。



諸連絡

博物館への入退館

聴講者の方は、博物館入口で観覧券（大人 200 円、大学生 150 円、高校生 100 円、中学生以下は無料）をお求めののち、ホロンピアホール 3F で受付致します。以後館への出入りの際は出入口の係員に観覧券の半券を呈示下さい。

発表者の方は、入口係員に事前に事務局から送付した発表者名札を示して入館してください。観覧券購入の必要はありません。ホロンピアホール 3F の共生のひろば受付会場で、名札ホルダーをお渡ししますので、以後、館への出入りの際は出入口の係員にその名札を呈示下さい。

講演時間

1 講演あたり 13 分（発表 10 分、質疑 3 分）を厳守願います。一鈴 8 分、二鈴 10 分、三鈴 12 分で時間をお知らせします。

発表方法

口頭発表は、会場備え付けのパソコン（OSはWindows XPプロフェッショナル）と液晶プロジェクターを使用した Microsoft PowerPoint（Windows版PowerPoint2007）あるいはアドビリーダ（Adobe Reader 8）による発表（ppt、pptx、pdf形式ファイル）に限ります。個人のコンピューターを使用しての発表はできませんので、ご注意ください。OHPやスライドプロジェクタ等の使用を希望される場合は、別途ご相談ください。

データを当日持参される場合は、USBメモリ、CD-R等で持参して下さい。午前の発表者は9:45まで、午後の発表者は12:30までに受付にお渡し下さい。発表データをあらかじめ事務局宛に送付いただくと、時間の節約とトラブル防止に役立ちます。終了後確実にデータを消去しますので、可能な方は、2/9(木)までに、電子メールの添付ファイル（5MB以内の場合）または「宅ふあいる便」「データ便」などの大容量ファイル送信サービスを利用し、kitamura@hitohaku.jpまで、データを送ってください。

ポスター発表・作品展示は、2月5日（日）、7日（火）、8日（水）、9日（木）、10日（金）の10:00～17:00および当日朝9:00～10:00に展示作業をすることが可能です。設置作業を行う日を事前にご連絡ください。

昼食

館内に食堂はありません。周辺のショッピングセンターで食事や買い物ができます。館内（ひとはくサロン）での飲食は可能ですので、時間の節約のため、昼食の持ち込みをお勧めします。

茶話会

ひとはくサロンで行います。お茶とお菓子の簡単な会です。各賞の表彰式も行います。ぜひご参加下さい。当日参加も可能ですが、準備の都合がありますので、事前にお申し出のほど、よろしく願いいたします。飲料その他の差入れを歓迎します。冷蔵庫での保管が可能ですので、必要に応じ係の者にお申し付けください。会費は大人（高校生以上）100 円、こども（中学生以下）50 円です。茶話会受付でお支払いください。

聴講申込み・問合せ先

兵庫県立人と自然の博物館 生涯学習推進室 北村俊平（共生のひろば担当）
電話：079-559-2001（代）／FAX：079-559-2033 E-mail：kitamura@hitohaku.jp